

○議長（茅沼隆文）

皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員は12名です。定足数に達しておりますので、これより平成28年開成町議会9月定例会議第6日目の会議を開きます。

午前 9時00分 開議

早速、本日の日程に入ります。

それでは、認定第1号 決算認定について（一般会計）から、認定第7号 決算認定について（水道事業会計）まで、及び議案第39号 平成27年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分についての8議題を一括議題としております。既に質疑は終了しておりますので、討論・採決を行います。また、議事の都合により、分割して採決いたします。

日程第1 認定第1号 決算認定について（一般会計）を議題といたします。討論を行います。討論のある方はどうぞ。

11番、菊川議員。

○11番（菊川敬人）

11番、菊川です。認定第1号 開成町一般会計決算について、賛成の立場で討論いたします。

平成27年度は社会経済状況の変化が大きく、財政条件は好転したとは言いがたい中、南部地区土地区画整備事業の完了に伴い、町税の増収が図られました。

「日本一元気な町、きれいな町、健康な町」をキーワードに、今日よりも明日、明日よりも明後日、そして、もっと先へ向け、元気な町にしていく町長の思いと重なり、町制60周年を迎えて、新たな年となりました。

平成27年度一般会計の決算は、歳入総額52億535万6,000円で、実質収支は2億9,013万9,000円となり、3,249万円を翌年度へ繰り越すことができました。その内訳は社会現象として、緩やかな景気の回復に伴い、個人町民税が303万3,000円、0.3%の増収となり、固定資産税では、南部地区土地区画整理事業完了に伴い、5,929万2,000円、4.3%の増収となりました。

地方税の占める割合は、2.6%増の51.7%で、固定資産税等の自主財源が伸びたものの、自主財源全体では、2.6%の減少となったことについて、検証が必要と思われまます。

一方で、地方交付税が591万6,000円の減額となりましたが、地方消費税交付金が税率の改正により増額となりました。

町を取り巻く環境変動により、税収にも変動をきたした年でありましたが、収支のバランスを考慮した財政運営が図られたものと評価いたします。

その結果として、財政構造の弾力性を示す経常収支比率が86%から84.3%へ、1.7%下がったことで柔軟性が高まりました。加えて、実質公債費比率は1.1%確保し、10.2%になったことで負担軽減となりました。

また、起債残高は2,500万円増で、56億1,000万円となった内訳は、臨時財政対策債が53.9%、30億2,400万円を占めたものです。

歳出では、歳出総額48億8,272万7,000円で、3,363万円の減額となっています。中でも人件費は退職者手当組合への特別負担金の減少で、9億3,949万2,000円となり、5.5%の減少となりました。

投資的経費では、南部土地区画整理事業の完了で、補助金が皆減したことで、3億4,466万5,000円となり、9.4%の減額が図れました。

しかし、扶助費が9億9,575万3,000円で、4.0%増加したことは、自立支援給付費が増えたことによるものであります。

平成27年度歳入歳出の執行結果を総評すると、実施施策として、町民主体の自治協働を進める町では、町民体育祭の復活、町の魅力発信では、ブランディングの取り組み、ポスターデザインのリニューアル、地域活動拠点には、子育て支援センターとして、駅東口に拠点施設を設置したことは新たな試みでありました。

安全で安心して暮らせる町では、広域避難所である開成小学校、文命中学校に、災害時のエネルギー確保として、太陽光発電施設の設置を行ったことは、町民にとって、心強いものであります。

また、防犯対策へ向け、LED防犯灯を更新したことは、エネルギーの縮減に寄与するものと思われまます。

そのほか、1日1回の血圧の測定や、あと10分体を動かすことと、がん検診の浸透に努めたことなど、様々な事業が実施されたことは評価いたします。

最後に、賛成討論を行う経緯を申しあげます。私は、平成27年度当初予算に対し、反対の立場で討論を行いました。その理由として、グリーンリサイクルセンターは、経常損失が継続したこと。その経営能力や危機管理不足が明白であることにあわせ、指定管理者の選考方法に異議を申しましたが、執行状況の確認をした結果、剪定枝の受け入れが増加するなど、改善が図られたこと。また、駅東口の民間ビル借りあげについて、20年間の債務負担行為で、3億3,485万4,000円等を見込んだ予算編成であることに対して、利用者数が望めないとして反対いたしました。駅東口ビルの各施設については、一、二年間はその利用状況について、議会へ示してもらうことの確認ができたことに加え、駅前ロータリーの改修工事が実施されるなど、平成27年度の執行状況は健全経営に努めておられることと認識いたしました。

グリーンリサイクルセンターや、駅東口の子育て支援センター等、町の将来へ向けた事業展開に期待が持たれることから、認定第1号 平成27年度一般会計決算について、賛成の立場として討論いたします。

○議長（茅沼隆文）

ほかに討論のある方いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

お諮りします。討論を打ち切り、採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

異議なしと認め、採決いたします。

認定第1号 決算認定について（一般会計）の原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（茅沼隆文）

着席ください。起立全員で、認定されました。